

備註
の期してあるが、内務省では

選舉肅正

日本海軍

建艦競争の兆

日本海軍

米の秘密計画?

日本海軍

雪や氷に閉ざされて

日本海軍

景風選舉總

日本海軍

大風で宣傳

日本海軍

馬の背で部落訪問

日本海軍

英空軍の壯舉

日本海軍

長距離編隊で訪日

日本海軍

二十一機近く出發

日本海軍

英機を待つ霞ヶ浦

日本海軍

凶作地救濟に

日本海軍

興業會社設立

日本海軍

陸軍中央部の意向

日本海軍

駆逐艦衝突

日本海軍

小川元鐵相にかかる

日本海軍

事實審理開く

日本海軍

大審院で豫審訊問

日本海軍

春の催し

日本海軍

日滿融合の

日本海軍

博覽會と觀光團

日本海軍

準備委員會

日本海軍

二六〇〇年奉祝

日本海軍

問題は米國の向背

日本海軍

經濟制裁岐路に起つ

日本海軍

對伊石油禁輸進捗す

日本海軍

雪に閉ざされ

日本海軍

一村飢餓に瀕す

日本海軍

群馬縣下の悲慘事

日本海軍

六百年の奉祝各能しについて其の

日本海軍

大綱を決定した

日本海軍

陸軍中央部の意向

日本海軍

軍兵を撤退せよ

日本海軍

切一つの争紛は軍境の不定から

日本海軍

ソ聯は過度の

日本海軍

軍兵を撤退せよ

日本海軍

外陸海の聯合協議で成案

日本海軍

英機を待つ霞ヶ浦

これはお前が承知する事はないが、第
二回でねえ、このふた事を承知
されねど世間知らず、云はば箱
入瓶、心無い考へて走して取返し
の駄、ねり事な仕事されねども
限られぬ。さうなつては大變と思
つたから、まあ宜うございます。
地に任しておきなさいと云つて來
たが、おれも餘り寝めた事ぢやあ
ねえと見てある、さうかと云つ
て振り潰してしまふ事も出来
ねから、まあ話したんだがお前
が知れぬは身体でござんすから、
まあ無理だと思つて歸めてく
がいければ云へばそれまで」

市「さうか、ぢやあの内の五



ねるため、急いで船八を出して
ゆる身分だから資本にはが、宜
むが」勘「その心配は要らない、大し
く金でもないが茲に十五両ばかり
深谷の勝の所で勝ったのがある、
たゞでないが茲に十五両ばかり
限られぬ。さうなつては大變と思
つたから、まあ宜うございます。
これだければ、どうにか仲間入
りが出来らるだらう」

市「さうか、ぢやあの内の五
年後に貸してくれ、後で直ぐ返す
から」勘「なほにれされた前の仲だそ
んな心配は要りね」

本年伯休で行はれるオリエンピック

水泳選手、日本を代表するタツ・ア
ウローラ争奪戦が去る二日エスベ
リナ俱楽部のアーチで行はれたが
非常に人気で呼び多数の観衆が
来り成績は優秀で競技は上々で、
其の中の主なるものを記せば二
百米自由形にネルソン・レイスの
五分十八秒五分ノ一、一千五百米に
二十一分十六秒等がある、ダッサ
アウローラ争奪戦に於ける成績を
記して見る。

二着ビランエカリンド・レンク
三着エギンダ・レンク

四着セベテ・ギマランエ
五着ダナベナシシオ
六着スコ

七着マリア・レンク

八着シエクリンド・レンク
九着マリ・レンク

十着マリ・レンク

十一着マリ・レンク

十二着マリ・レンク

十三着マリ・レンク

十四着マリ・レンク

十五着マリ・レンク

十六着マリ・レンク

十七着マリ・レンク

十八着マリ・レンク

十九着マリ・レンク

二十着マリ・レンク

二十一着マリ・レンク

二十二着マリ・レンク

二十三着マリ・レンク

二十四着マリ・レンク

二十五着マリ・レンク

二十六着マリ・レンク

二十七着マリ・レンク

二十八着マリ・レンク

二十九着マリ・レンク

三十着マリ・レンク

三十一着マリ・レンク

三十二着マリ・レンク

三十三着マリ・レンク

三十四着マリ・レンク

三十五着マリ・レンク

三十六着マリ・レンク

三十七着マリ・レンク

三十八着マリ・レンク

三十九着マリ・レンク

四十着マリ・レンク

四十一着マリ・レンク

四十二着マリ・レンク

四十三着マリ・レンク

四十四着マリ・レンク

四十五着マリ・レンク

四十六着マリ・レンク

四十七着マリ・レンク

四十八着マリ・レンク

四十九着マリ・レンク

五十着マリ・レンク

五十一着マリ・レンク

五十二着マリ・レンク

五十三着マリ・レンク

五十四着マリ・レンク

五十五着マリ・レンク

五十六着マリ・レンク

五十七着マリ・レンク

五十八着マリ・レンク

五十九着マリ・レンク

六十着マリ・レンク

六十着マリ・レンク